

## 防災製品性能試験基準の要点 (2)

区分	テント類、シート類、幕類、非常持出袋、自動車・オートバイ等のボディカバー-薄手布(厚手布)、襖紙・障子紙等、祭壇用白布、防護用ネット、木製等ブラインド(注)				防災頭巾等			マット類	布張家具等		ローパーティションパネル、展示用パネル、祭壇、災害用間仕切り等			
	試験基準				側地	詰物類		完成品	材料・完成品	側地	完成品	全種		
	全種	着炎する物	熱収縮する物	熱熔融する物		中わた等	プラスチック発泡体							
試験法(通称)	45° ミクロ(メッセル)バーナー法	45° たるませ法	45° コイル法		寢具用側地と同じ	45° メセナミンバスケット法	45° メセナミン法	45° エア-ミックスバーナー法	45° エア-ミックスバーナー法	45° エア-ミックスバーナー-金網法	クレピスタばこ法	クレピスバーナー法	45° メッセルバーナー法	
試験体	35×25cm～3体	35×25cm～2体	35×25cm～3体	幅10cm・質量が1gになる長さ(長さが20cmを超える場合は1gに満たなくても20cmとする)～5体			10g～3体	15×10×2cm～3体	40×22cm～4体	40×22cm～6体	35×25cm～3体	30×30×(7.5±1)cm～座部及び背部の全ての種類の組み合わせを3体ずつ(背部を有さないものは座部3体)		29×19cm(天地方向)～3体
洗たく方法、他	温水浸漬(50±2℃×30分)(非常持出袋、自動車・オートバイ等のボディカバー、防護用ネット及び屋外で使用するテント類、シート類、幕類)					水洗い洗たく	水洗い洗たく及びドライクリーニング(*1) ただし防災処理加工された中わたに限る	—	水洗い洗たく及びドライクリーニング(*1)	温水浸漬(50±2℃×30分) (カーマット、祭壇マット、灰皿マット)	温水浸漬(50±2℃×30分) 水洗い洗たく及びドライクリーニング(*1) (脱着式の側地*1)	—	—	—
試料調整	50±2℃恒温乾燥器中24時間又は105±2℃恒温乾燥器中1時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中2時間以上				寢具用側地と同じ	50±2℃恒温乾燥器中24時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中2時間以上		50±2℃恒温乾燥器中24時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中2時間以上	50±2℃恒温乾燥器中24時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中2時間以上	50±2℃恒温乾燥器中24時間又は105±2℃恒温乾燥器中1時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中2時間以上	50±2℃恒温乾燥器中24時間又は105±2℃恒温乾燥器中1時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中2時間以上又はシリカゲル入りプラスチックフィルム袋中2時間以上	50±2℃恒温乾燥器中24時間又は105±2℃恒温乾燥器中1時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中2時間以上	50±2℃恒温乾燥器中24時間放置後 ↓ シリカゲル入りデシケータ中2時間以上放置	
燃焼方法	火源(炎の長さ)	製品質量450g/m <sup>2</sup> 以下:ミクロバーナー(45mm) 450g/m <sup>2</sup> を超える:メッセルバーナー(65mm)		接炎バーナー(45mm)(ミクロバーナーに接炎バーナーを装着)		メセナミン	メセナミン	エア-ミックスバーナー(24mm)	エア-ミックスバーナー(24mm)	エア-ミックスバーナー(24mm)	エア-ミックスバーナー(24mm)	たばこ	エア-ミックスバーナー(24mm)	メッセルバーナー(65mm)
	加熱時間	1分(2分)	着炎後3秒(6秒)	1分(2分)		—	—	90秒	30秒	30秒	30秒	—	30秒	2分
略図														
評価基準	残炎時間:3秒(5秒)以下 残じん時間:5秒(20秒)以下 炭化面積:30cm <sup>2</sup> (40cm <sup>2</sup> )以下		炭化長:20.0cm以下	接炎回数:3回以上	炭化長 最大:12.0cm以下 平均:10.0cm以下 (炭化長透視的に測定)	残炎時間:20秒以下 炭化長 最大:10.0cm以下 平均:8.0cm以下 耐衝撃性能試験あり	炭化長 最大:10.0cm以下 残炎時間:20秒以下	炭化長 最大:10.0cm以下 残炎時間:20秒以下	炭化長 最大:7.0cm以下 平均:5.0cm以下	1時間以内において発炎及び進行するくすぶりが認められないこと	残炎時間:120秒以下 残じん時間:120秒以下	残炎時間:10秒以下 残じん時間:30秒以下 炭化面積:70cm <sup>2</sup> 以下 加熱終了より15分後に発炎及びくすぶりが認められないこと。		

(注) 薄手布: 450g/m<sup>2</sup>以下、厚手布: 450g/m<sup>2</sup>を超えるもの (<>に示す)。 防護用ネットは引き揃えて網目を閉じた状態で試験する。試験体サイズ、製品質量は引き揃えて網目を閉じた状態の値とする。

(\*1) 水洗い洗たく又はドライクリーニングのいずれかについて、適用できない旨の表示を行うこととするものあっては当該適用できないものとする洗たく方法については除く。